



開会のあいさつをする  
中村全教中央執行委員長

安倍首相は、衆議院選挙の結果を受け、与党が国民に信任されたとしていますが、教育に関する政策は困難を極めています。教員の「長時間過密労働解消」「競争原理を持ち込んだ、管理的な教育現場」「道徳の教科化」「外国語科（英語）の新設」など、旗を振るものの、その具体的な実践は現場への丸投げという無責任な教育政策がつきつきと押し寄せられています。これらをどう受け止め、どうあがなうかなどについて、全国の実践を交流しました。

「今だからこそ教職員組合に集い、困難極める教育政策に対して、子どもを中心にした教育政策・実践を実現することが重要だ」と確認しました。中央委員会アピールでは「ゆきとどいた教育を実現するために、子どもたちに平和な未来を手渡すために『組合に入って、ともに力を合わせよう』と職場で率直に呼びかけ対話をしよう。子どもたちに夢と希望を語る教育、夢と希望を実現できる社会をつくりだすことに尽力しよう」と提起され、採択されました。急な衆議院議員選挙や台風の影響で会議日程が厳しい状況でしたが、全国の状況を交流しながら、香川の教育の課題をどう捉え、取り組んでいくかについて考えることができました。

# 全教中央委員会開催

10月28日、29日と台風接近の中、全国教育会館（東京千代田区）で全教第56回中央委員会が開催されました。衆議院選挙の影響で、日程変更されたものの、全国の全教加盟組織から集まり、現場の困難さや課題について話し合われました。

# 香川教育

発行所  
高松市田村町1033-3  
TEL (087) 867-4797  
FAX (087) 867-6446  
kakyoso@kakyoso.com  
香川県教職員組合  
定価 1部50円 1月100円  
組合員の購読料は組合費に含む

香教組ホームページ

http://kakyoso.com/

## 改訂学習指導要領で激変する英語教育 問題点と私たちの課題



講師 江利川春雄さん  
(和歌山大学教授)

2020年度から実施される改訂学習指導要領。2018年度から「外国語科（英語）」が先行実施されます。この導入は、安倍政権の教育政策「1割のグローバル人材の育成・9割の切り捨て」「エリート主義の徹底」「スキル主義と数値目標管理・統制」の具現化です。それは、学理・検証のない反知性主義。つまり思い込みと思いつきの政策です。英語教育の導入は、経団連（2000年）の構想を受け文科省が出した「戦略構想」（2002年）から始まります。これは、まさに教育基本法が禁止する「不当な支配」に他なりません。経団連が英語教育の必要性を強く打ち出すには理由があります。2014年3月現在、日本企業の外国人持ち株比率が35%（1980年代は2%、1990年代は8%）です。経団連役員の企業もその比率が高くなっています。その実相は、日本の企業でありながらアメリカ企業ともいえます。大学入試にTOEFLを導入したのは経済同友会の三木谷氏（楽天会長）です。また、楽天から文科省初等中等教育局に出向し、小中高校の英語教育改革を担当した葛城氏は、理工学部出身の英語教育はおろか教育には全くの素人です。また、2001年までは一定の発言権があった文科省は、内閣府（2001年）、内閣人事局（2014年）の新設により、幹部官僚人事を内閣が一元管理するようになります。そのため、文科省もこれまでのように意見が言えなくなりました。安倍首相の私的諮問機関「教育再生実行会議」は、文科省ではなく内閣官房の所管です。つまり、日本の教育政策は「教育をよく知る人」が作っているのではなく、「知らない人たちで」決められているという事です。

英語教育も、中央教育審議会の答申では、導入は見送られていましたが、閣議決定の段階で

## 改訂学習指導要領における 英語教育についての学習会

「教育再生実行会議」がいれた。ここでも、英語を知らない人が導入を決めたわけです。①英語は早く学んだ方が身につく。②英語は英語で教えた方がよい。③文法訳読方式だから話せない。④グローバル化には英語が必要。こんな風にいわれて、保護者をはじめ国民は信じていますが、すべて根拠・実証がない思い込みです。デマは1分で広がりますが、学問的論破は数時間かかります。多くの人がこのデマを信じているのです。英語教育の開始は、脳の準備が整ってきた中学生から十分です。早期に始めた子どもは中学で伸び悩んでいます。これは日本児童英語教育学会が2008年に調査報告をしています。

とのできる思考と感性を育てる。③外国語と日本語とを比較して、日本語への認識を深める。④以上をふまえながら「外国語を使う能力の基礎を養う」ことです。2016年、日本学術会議は、英語教育推進について以下のような批判声明を出しました。「実用性は英語学習の動機とはなりたい」「英語で行うことを基本としない英語教育への変更を」「文字や書きことばの活用を」「現実的な目標設定が必要である」「ことばの仕組みや働きへの関心喚起、ことばへの能動的態度の育成が大切」悔やんでもばかりもありません。そこで、抵抗策として協同学習を提案します。そこは、教師主導の教え込みから子ども同士の学び合いへと転換があり、異なる他者を尊重し合う「民主主義の学校」となります。競争と格差に抗し、平等と協同で全員を伸ばすことができます。次回は、ぜひこの話を中心にさせていただきます。最後に、①グローバル企業に奉仕するエリート育成策から全員の学びを保障する教育政策への転換を要求しましょう。②小学校英語は、無理難題を押し付け、非合理と不条理を通そうとしています。③国語教育のノウハウを小学校英語に生かすことができます。④協同学習で教室を「民主主義の学校」にしましょう。⑤他者と連帯することの大切さを自覚させましょう。これらを通して、批判的主権者・国際主義者の育成をしましょう。

小学校現場では、条件整備ができていないままの見切り発車です。英語教育は労働問題でもあります。私たちの対応策としては、①小学校では「英語指導はできません」とはっきり言う。②中学校では、必要な日本語は堂々と使おう。ただし、「解説」「教え込み」は最小限に③子ども同士が学び合う協同学習を④国語教育との結合、DVD・CDの活用⑤勤務時間減少・少人数指導等の条件整備を求めよう。を提案します。私たちが提唱する外国語教育の4つの目的は、①外国語の学習を通して、世界平和、民族共生、民主主義、人権擁護、環境保護のために、世界の人々との理解、交流、連帯を進める。②労働と生活を基盤として、外国語の学習で養うこ

# NO！退職手当金減額！

## 緊急署名！香川高教組・県職労とともに訴えます。

### 幅広くご協力をお願いします。(11月20日まで)

香川県知事 浜田 恵造 様

#### 退職手当の支給水準引下げに反対する署名

日頃より地方自治の発展にご尽力されていることに対し敬意を表します。さて、国家公務員の退職給付については、本年4月に人事院から、官民比較の結果が公表され、公務が民間を78万1千円上回り、官民均衡の観点から退職給付水準について見直しを行うことが適切であるとする報告がなされ、国において支給水準引下げが行われようとしています。

退職手当は、私たちの退職後の生活設計の根幹をなすものであり、その水準引下げは労働条件の大きな変更となります。5年前の支給水準引下げの際には、較差額が大きく、また実施時期が年度途中であったことから、駆け込みの早期退職が発生するなど大きな混乱を生じる状況となりました。また、今回の人事院による調査結果についても、香川県の職員の賃金水準が国家公務員よりも低く抑えられている中、官民比較の結果生じている較差が県においても同様な状況となっているとは到底考えられません。

私たちは、国家公務員の退職手当が見直されたとしても、それに準じた退職手当水準の引下げに断固反対します。

#### 要 請 事 項

- 1 国家公務員に準じて、私たちの退職手当の支給水準を引下げないこと。
- 2 現行の制度を変更しようとする場合でも、香川県高等学校教職員組合および香川県教職員組合との交渉・協議・合意なしに実施しないこと。

名 前 (フルネーム)	住 所 (〒番までご記入ください)

\*この署名は、個人情報保護法に基づき、目的以外に使用しません。

【取扱団体 香川県教職員組合 高松市田村町 1033-3】

政府は9月19日国家公務員の退職手当を民間との格差解消のため3.37%を減額する方針を出しました。同時に、地方自治体も国に準じて減らすよう、自治体に条例改正を求めるとしています。

香川県の給与は全国でも低水準であり、度重なる給与表の改訂で退職手当の基準となる給与そのものが下がっています。すでに400万円も減額されており、これ以上引き下げが行われると、定年退職後、年金支給までの生活の見通しが立たなくなり、若年層のモチベーションも下がります。

教員志望者が減少している今、退職手当減額は断じて認められません。教員の人材確保のためには、待遇をよくする必要があります。署名にご協力をお願いします。

### これでいいのか！小学校 教員採用選考試験2次募集！

県教委は、2018年度小学校教員採用について、二次募集の採用選考試験を行うとしています。試験資格は「他の都道府県・指定都市の公立学校教諭・養護教諭、栄養教諭。または、過去に香川県の教諭であったもの」です。さらに「今年の7月8月実施した選考試験を受験していないもの」として募集しています。

近年、近県の試験日がずれていることから複数県を受験する傾向にあります。そのために、毎年多くの採用辞退者がでています。しかし、これまでに二次募集はしていません。募集に踏み切ったのには、理由があると思えます。が「7月8月の選考試験の受験者には、

「えんえん」という条件を加えたことが、大きな矛盾を生むことに県教委は気づいているとは思えません。また、即戦力を求める意図が窺えます。そもそも、教員採用のシステムが、十分な研修期間もなく、教育実習だけで4月1日から、ペタランと同じような実践力を求められるような現状を解消する努力もなく、即戦力を求めた採用選考に疑問を投げざるを得ません。

現場の長時間過密労働が、新規採用教員の教員としての育ちや学びを阻んでいることにも、目を向ける必要があります。

香教組は、今回の選考試験のありかたについて、矛盾点を質したいと思えます。

### 全教共済

### 秋 募 集 始 っ た よ

2017年11月25日まで

火災共済  
生命共済・医療共済  
新傷害共済  
年金共済



### 第1回香川県教育研究集会

11月12日(日)  
9時半から  
(9時開場)  
香川大学教育学部  
幸町キャンパス5号館

### 講演 「テレビ報道からみえてきた日本の教育の未来」 TBS「報道特集」キャスター 金平茂紀さん



講演会は、13時半から15時です。13時迄には、415教室へお越しください。分科会は10時から12時半です。

- 仲多度支部 佐野さん「子どもたちが本音で語る道徳実践をめざして」  
— 価値のおしつけをなくすために —
- 女性部 平尾さん「めざせ！定年まで生き生きライフ」  
— 香川の教職員の働き方の現状 —
- 障害児学校支部 松浦さん「課題に寄り添うとは」  
— 寄宿舎での生活体験からみえるもの —

### どっちが大事？

管理職としての役割は、教員を支援することです。教員は、授業の準備や生徒の指導に専念する必要があります。学校は、教員と生徒の成長を促す場です。教員は、生徒の未来を担う責任があります。学校は、教員と生徒の成長を促す場です。教員は、授業の準備や生徒の指導に専念する必要があります。学校は、教員と生徒の成長を促す場です。教員は、生徒の未来を担う責任があります。

### 小黑板

選考試験の日程は、11月11日(日)です。試験時間は、午後1時から3時です。試験会場は、香川大学教育学部です。